

シメコナゾール粒剤 モンガリット 1 キロ粒剤	取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： 三井アグロ
成分： シメコナゾール〔エルゴステロール生合成阻害剤〕…4.5%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

- 稲の紋枯病・稲こうじ病・墨黒穂病を同時に防除する。
- 根からすばやく吸収，即効性に優れる。
- 使用最適期は出穂2～3週間前。遅れないように処理する。
- 有成分の特性は参考資料の「有効成分一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 処理適期は，紋枯病は出穂4～2週間前（幼穂形成期～穂ばらみ期ごろ），稲こうじ病は出穂3～2週間前（幼穂形成期後半～穂ばらみ期ごろ），墨黒穂病は出穂4～2週間前。残効性が長いのでこれらの処理適期に遅れないように処理をする。

- 散布に当たっては，湛水状態（水深3cm程度）で重複をさけ均一に散布し，散布後は少なくとも3～4日間は湛水状態を保ち，散布後7日間は落水，かけ流しはしない。また，止水期間中の入水は静かに行う。なお漏水の激しい水田では使用をさける。

【安全対策上の注意】

- 無人航空機散布の際は，共通注意事項の2，空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	シメコナゾールを含 む農薬の総使用回数
稲	紋枯病 稲こうじ病	1 ～ 1.3 kg	45 日前まで	2 回以内	湛水散布	2 回以内 (移植前は 1 回以内)
	墨黒穂病	1 kg				
	紋枯病					
	稲こうじ病 墨黒穂病					